

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 4 月 23 日 (2015.4.23)

【公開番号】特開 2014-212529 (P2014-212529A)
 【公開日】平成 26 年 11 月 13 日 (2014.11.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-062
 【出願番号】特願 2014-118843 (P2014-118843)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 16/26 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 72/04 1 3 3

H 0 4 W 16/26

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 4 日 (2015.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

中継物理層ダウンリンク制御チャネル (R - P D C C H) を受信するために中継ノード (R N) に実装される方法であって、

進化型ノード B (e N B) からの R - P D C C H 送信を受信するステップであって、前記 R - P D C C H 送信は、リソースブロック (R B) のセットにマップされ、複合 O F D M シンボルにわたり、前記送信は、マルチメディアブロードキャストマルチキャストサービス (M B M S) 単一周波数ネットワーク (M B S F N) サブフレームとして前記 R N により構成されたサブフレームにおいて受信されることと、

前記 R - P D C C H 送信に関連付けられた R - P D C C ビットを復号するステップであって、前記 R - P D C C H ビットは、第 1 に、直交周波数分割多重化 (O F D M) シンボルの周波数領域に沿ってマップされ、第 2 に、1 または複数の O F D M シンボル上の時間領域にマップされることと

を備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記 R B のセットは、予め決められており、予め決められた R B の数は、無線リソース制御 (R R C) メッセージに示されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 R - P D C C H 送信は、ダウンリンクリソース割当が前記 R - P D C C H 送信を含むサブフレームに含まれていることを示すことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 R - P D C C H 送信は、開始 O F D M シンボルにおいて始まり、前記 R - P D C C H 送信を含む前記サブフレームに含まれる前記 O F D M シンボルのサブセット上で受信されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記開始 OFDM シンボルは、前記 R - PDCCH 送信を含む前記サブフレームの 1 番目の OFDM シンボルではないことを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 R - PDCCH ビットは、OFDM シンボルごとを基準に復号されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 R - PDCCH のリソースブロック (RB) 割当は、リソース割り当てタイプ 0、リソース割り当てタイプ 1、またはリソース割り当てタイプ 2 のうちの少なくとも 1 つであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

中継ノード (RN) であって、

進化型ノード B (eNB) からの中継物理層ダウンリンク制御チャネル (R - PDCCH) 送信を受信することであって、前記 R - PDCCH 送信は、リソースブロック (RB) のセットにマップされ、複合 OFDM シンボルにわたり、前記送信は、マルチメディアブロードキャストマルチキャストサービス (MBMS) 単一周波数ネットワーク (MBSFN) サブフレームとして前記 RN により構成されたサブフレームにおいて受信され、

前記 R - PDCCH 送信に関連付けられた R - PDCCH ビットを復号することであって、前記 R - PDCCH ビットは、第 1 に、直交周波数分割多重化 (OFDM) シンボルの周波数領域に沿ってマップされ、第 2 に、1 または複数の OFDM シンボル上の時間領域にマップされるように少なくとも構成されたプロセッサ

を備えることを特徴とする RN。

【請求項 9】

前記 RB のセットは、予め決められており、予め決められた RB の数は、無線リソース制御 (RRC) メッセージに示されることを特徴とする請求項 8 に記載の RN。

【請求項 10】

前記 R - PDCCH 送信は、ダウンリンクリソース割当が前記 R - PDCCH 送信を含むサブフレームに含まれていることを示すことを特徴とする請求項 8 に記載の RN。

【請求項 11】

前記 R - PDCCH 送信は、開始 OFDM シンボルにおいて始まり、前記 R - PDCCH 送信を含む前記サブフレームに含まれる前記 OFDM シンボルのサブセット上で受信されることを特徴とする請求項 8 に記載の RN。

【請求項 12】

前記開始 OFDM シンボルは、前記 R - PDCCH 送信を含む前記サブフレームの 1 番目の OFDM シンボルではないことを特徴とする請求項 11 に記載の RN。

【請求項 13】

前記 R - PDCCH ビットは、OFDM シンボルごとを基準に復号されることを特徴とする請求項 8 に記載の RN。

【請求項 14】

前記 R - PDCCH のリソースブロック (RB) 割当は、リソース割り当てタイプ 0、リソース割り当てタイプ 1、またはリソース割り当てタイプ 2 のうちの少なくとも 1 つであることを特徴とする請求項 8 に記載の RN。